

各 位

上場会社名 GMB株式会社
代表者 代表取締役社長 松岡 祐吉
(コード番号 7214)
問合せ先責任者 専務取締役 善田 篤志
(TEL 0745-44-1911)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年11月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	600	2,350	900	170.52
今回修正予想(B)	87,100	2,100	3,300	1,200	227.10
増減額(B-A)	100	1,500	950	300	
増減率(%)	0.1	250.0	40.4	33.3	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	71,406	1,148	1,954	660	125.37

修正の理由

売上高につきましては、概ね前回予想のとおりとなる見込みであります。利益面につきましては、販売価格の値上や原材料費や物流コストの上昇の落ち着きなどに加え、韓国子会社における退職給付債務の数理計算上の影響による退職給付費用が大きく減少したことにより営業利益は前回予想を上回る見込みであります。経常利益以下につきましては、前回予想時に設定した想定為替レートよりも円高に推移したことにより外貨建て債権の為替評価益が予想よりも減少する影響もありますが、営業利益の増加によって、経常利益や親会社株主に帰属する当期純利益も前回予想を上回る見込みであります。

なお、今回の業績予想の修正に伴う期末配当予想の変更はありません。

また、韓国子会社における退職給付債務の数理計算上の影響に関しましては、本日開示いたしました「連結決算における営業利益(退職給付費用の減額)の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上